

福岡市博多湾

ブルーカーボン・オフセット制度

購入者募集!



博多湾の環境保全の貢献にご活用下さい。

福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度は、博多湾の藻場による CO₂ の吸収量をクレジット化し、そのクレジットの売買を行うことで海域環境活動のさらなる推進を目指す制度です。



ブルーカーボン・オフセットのメリット

メリット1 環境貢献

博多湾の環境保全や気候変動対策に貢献することができます。

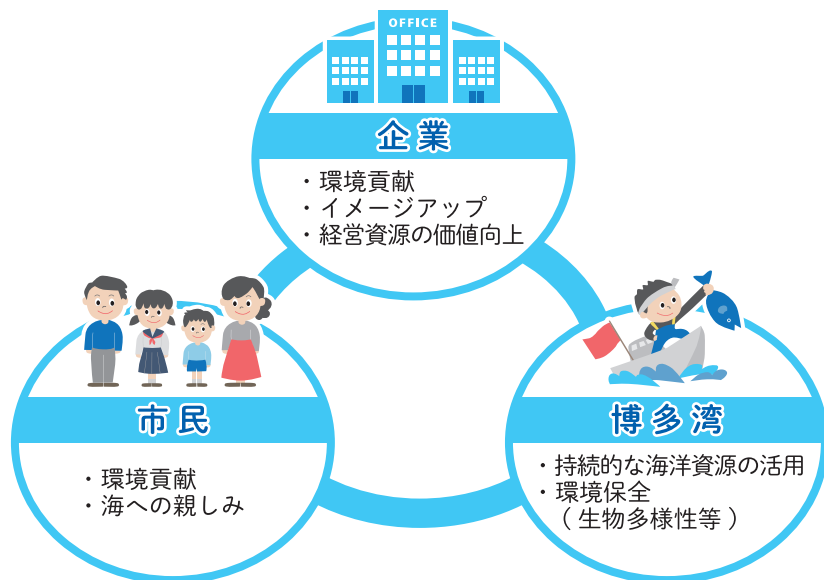
メリット2 イメージアップ

消費者・株主・投資家の皆様に環境配慮への取り組みを PR でき、企業のイメージの向上や ESG 投資*等にも繋がります。

メリット3 経営資源の価値向上

水産資源を育む場としての博多湾の価値が向上し、海に関わる製品やサービスの需要拡大が期待できます。

福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度を通じて、企業・市民・博多湾の結びつきが生まれ、一体となった環境活動を行えるようになります。



* ESG 投資とは、環境 (Environment)・社会 (Social)・ガバナンス (Governance) 要素も考慮した投資のことです。

クレジット購入の流れ

1. 購入
申込

2. 契約
締結

3. 代金
納入

4. 証明書
発行

福岡市ホームページから購入申込書を手
入して記入の上、お申し込み下さい。

博多湾ブルーカーボン・オフセット

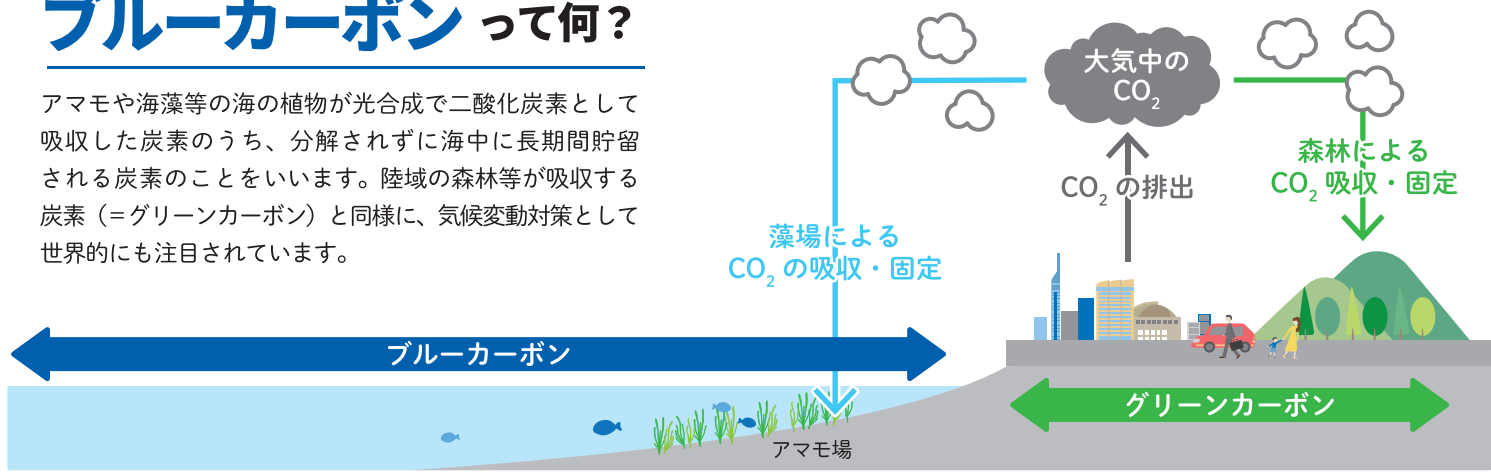
検索



《クレジットは 0.1 トン単位で購入できます。0.1 トンあたりの価格は **800 円** (+税) です。》

ブルーカーボンって何？

アマモや海藻等の海の植物が光合成で二酸化炭素として吸収した炭素のうち、分解されずに海中に長期間貯留される炭素のことをいいます。陸域の森林等が吸収する炭素（＝グリーンカーボン）と同様に、気候変動対策として世界的にも注目されています。

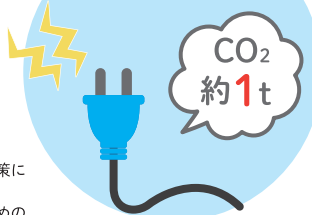


CO₂ 排出量の目安は？

普段の生活で、どれくらいのCO₂が排出されているかご存じですか？
「CO₂ 排出量」の目安をご紹介します。

出典
・全国地球温暖化防止活動推進センターによる家庭部門の動向と対策における排出量（2020年4月）
・サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver.3.0）（2020年3月）

1年間の電気使用による排出量（1人あたり）



1年間のガス*使用による排出量（1人あたり）



自動車でガソリンを50L消費した場合の排出量



ブルーカーボン・オフセットの注意点

- ◆ クレジット量には限りがあります（必要に応じて販売するクレジット量の調整を行う場合があります）。
- ◆ CO₂の削減に向けた自主的な取り組みも必要となります。
- ◆ 本制度のクレジットは温対法*や省エネ法*に基づく報告には活用できません。

* 温対法：地球温暖化対策の推進に関する法律。温室効果ガスを多量に排出する者（特定排出者）は、自らの温室効果ガスの排出量を算定し、毎年国に報告することが義務付けられています。
* 省エネ法：エネルギーの使用の合理化に関する法律。事業者全体（事業者の範囲は法人格が基本）のエネルギー使用量（原油換算値）が合計して1,500kl/年度以上である場合は、そのエネルギー使用量を国に報告することが義務付けられています。

「博多湾 NEXT 会議」は、豊かな博多湾を次世代に引き継ぐことを目指しています。



アマモは生物多様性の保全や水底質の浄化機能に加え、CO₂を吸収する機能を持っており、温暖化を緩和する役割を担っています。

福岡市は、多様な主体からなる「博多湾 NEXT 会議」でアマモ場づくりに取り組んでいます。



<お問い合わせ先>

福岡市 港湾空港局港湾計画部 みなと環境政策課

TEL：092-282-7178 FAX：092-282-7771 E-mail：m-kankyo.PHB@city.fukuoka.lg.jp

本制度は SDGs の実現に貢献します



※SDGs とは、2015 年の国連総会で採択された持続可能な世界を実現するための 2016 年から 2030 年までの 17 項目の国際目標です。